

《2018年度以降入学者》

■人文学科 教育目標・カリキュラムマップ・コースナンバリング

学科の教育目標

人文学科は、哲学、文学、史学の分野を横断的に学ぶことを通して、人間の文化に関わる基礎的知識を広く修め、考究の姿勢、応用能力を社会のあらゆる分野に生かし、文化の創造と社会の発展に貢献できる人物の育成を目的とする。

＜カリキュラムマップ＞

学科のディプロマポリシー(DP)\*と授業科目との関連性を示しています。この科目を履修することによって、どのDPの達成につながるかを一覧することができます。

\*学科のDP(diploma policy):  
学科が養成する人材として、身につけているべき「知識・理解」「汎用的技能」「態度・志向性」を示しています。

		知識・理解	汎用的技能	態度・志向性
DP1	哲学・文学・史学の分野について、歴史的展開、比較文化などの幅広い観点にたちつつ、根本的な基礎知識を身につけている。	○		
DP2	先行研究で積み上げられてきた高度に専門的な説明や構想を理解することで、人文知の全体を広く眺め、大きな視野から人間の文化を探求する知力を身につけている。	○		
DP3	哲学・文学・史学の分野の資料を多層的かつ批判的に調査・分析・読解する能力を身につけている。		○	
DP4	人間の知的・文化的な探求の営みに関する自らの研究成果や考え方を、明晰かつ説得力豊かに伝えることで、高度な表現力やコミュニケーション能力を身につけている。		○	
DP5	哲学・文学・史学の分野の専門知識をもって現代社会とその諸問題に深い関心と責任を持ち主体的に関わる姿勢を身につけている。			○
DP6	人間の文化に関わる勉学を通して獲得した考究の姿勢、応用能力を生かし、多文化共生社会への理解を深める姿勢を身につけている。			○

＜コースナンバリング＞

授業科目の難易度を示しています。  
【100番台】  
1年次から履修できる  
【200番台】  
2年次以上で学ぶレベル  
【300番台】  
3年次以上で学ぶレベル  
【400番台】  
4年次で学ぶレベル  
【490番台】 卒業論文  
  
\*50番のついた科目は、同じ100番台の科目の中で、より難易度の高い科目  
\*前のレベルの科目を履修した後に、よりレベルの高い科目を履修することが望ましい。

学科科目の選択科目は、下表に記載していません。

授業科目コード	授業科目	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	単位数	人文学科の必修・選択必修・選択の別	履修年次	コースナンバリング	特徴ある授業科目
220001	基盤講義 人文学入門	○						2	必修	1	100	
220101	特殊講義 人文学総合講義			○	○		○	2	必修	3	300	
220201	基盤演習 人文学基礎演習	○	○					2	必修	1	100	
220501	卒業論文 卒業論文				○	○	○	8	必修	4	490	

専攻科目のカリキュラムマップについては、各専攻のページを参照してください。

＜特徴ある授業科目＞  
【A(アクティブ・ラーニング科目)】  
アクティブ・ラーニングの教育方法を取り入れた科目  
【B(ブリッジ科目)】  
共有  
【C(キャリア科目)】  
女性のキャリア構築の視点を取り入れた授業科目  
【E(英語力養成科目)】  
英語による開講の科目  
【G(グローバル科目)】  
国際的視野を取り入れた授業科目